

豪雨災害に備えよう。

「防災力」を高めるために
防災かるたの「ぬり絵」で学ぼう！

2017（平成29）年

やさしい防災・減災カルタによるお話し

「みんなの命を守ろう！」 - 1
「いつも災害に備える」



スローリー・サニタリー・ケア・プロジェクト・が、やさしい防災・減災
NPO 法人兵庫県暮らしにやさしい防災・減災
Copyright © 2012 All Rights Reserved.

やさしい防災・減災カルタによるお話し

「みんなの命を守ろう！」 - 2
「警告によく注意し、従う」



スローリー・サニタリー・ケア・プロジェクト・が、やさしい防災・減災
NPO 法人兵庫県暮らしにやさしい防災・減災
Copyright © 2012 All Rights Reserved.

やさしい防災・減災カルタによるお話し

「みんなの命を守ろう！」 - 3
「災害から学ぶ」



スローリー・サニタリー・ケア・プロジェクト・が、やさしい防災・減災
NPO 法人兵庫県暮らしにやさしい防災・減災
Copyright © 2012 All Rights Reserved.

NPO法人 兵庫県暮らしにやさしい防災・減災

Copyright. (C) 2012-2017 All Rights Reserved.

防災アドバイザー（防災士）が減災のアイディアをご提案します。

地震・津波のほかに、地球温暖化の影響によって、**集中豪雨**の増加や**台風**の**巨大化**も心配されています。

- ① 平成20年7月、**神戸**の**都賀川**での**ゲリラ豪雨**による水難事故。
- ② 愛知県岡崎市、平成20年8月29日午前1時から1時間で**146.5ミリの猛烈な豪雨**。
- ③ 平成21年8月、台風9号によって被災した兵庫県**佐用町**、万全を期した高い防災意識で自主避難をした人たちが、その**避難途中で濁流**にのみこまれた。
- ④ 平成23年8月、**台風12号**の**豪雨**による被害は「**紀伊半島豪雨**」とも呼ばれ、この時、**3日間**（72時間）の総雨量は約**1,800ミリ**。
- ⑤ 平成26年8月 1時間当たり**121ミリ**の豪雨による**広島市の土砂災害**。真夜中に**線状降水帯**の停滞により大雨被害発生。
- ⑥ 平成27年9月「**関東・東北豪雨**」鬼怒川の堤防が決壊して洪水被害。
- ⑦ 平成29年7月「**九州北部豪雨**」と名付けられた豪雨は福岡県朝倉市で24時間で**545ミリ**、大分県日田市でも**370ミリ**。

⑤ 平成26年8月
1時間当たり
121ミリの豪雨に
よる広島市の土砂
災害。
真夜中に線状降水
帯の停滞により大
雨被害発生。



⑦ 平成29年7月
「九州北部豪雨」と
名付けられた豪雨は
福岡県朝倉市で24
時間で545ミリ、
大分県日田市でも3
70ミリ。

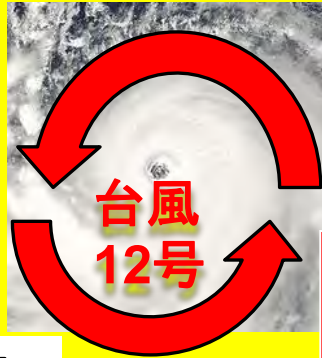


台風の渦は？

左巻き。

台風の西側では
雨よりも風による
被害が多い。

台風の予想進路を見て、対策。



台風の東
側は雨。

↑湿った南風



テレビで見よう み 台風情報 たいふうじょうほう



台風情報は、台風の大きさや強さの
ほかに、台風の進路が予測されます。
テレビの台風情報を見て、早めに
対策を立てましょう。

平成23年8月、四国
から岡山に上陸し、
日本海にゆっくり通
り抜けた台風12号
の東側（紀伊半島）
は猛烈な雨。

平成23年8月、台風12号の豪雨時の警報など

兵庫県防災気象情報

芦屋市

大雨 雷 洪水

リセット

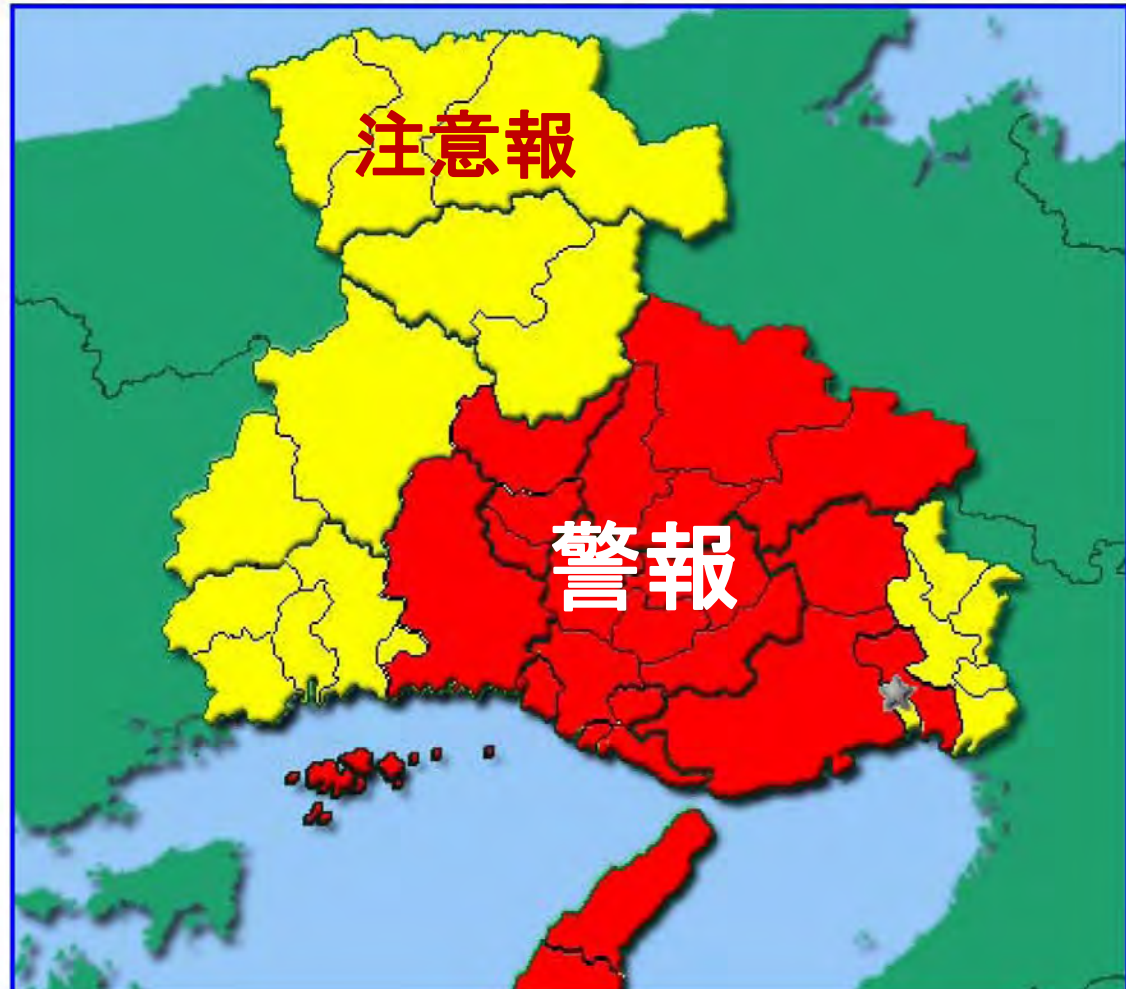
〇 〽 〽 〽 〽

- 注意報・警報
- 土砂災害警戒情報
- 地震津波情報
- 観測情報
- 降水分布実況・予想情報
- 一般気象情報

ご利用に際して

メニュー一覧

TOPへ



近頃の「防災気象情報」を知っておきましょう。

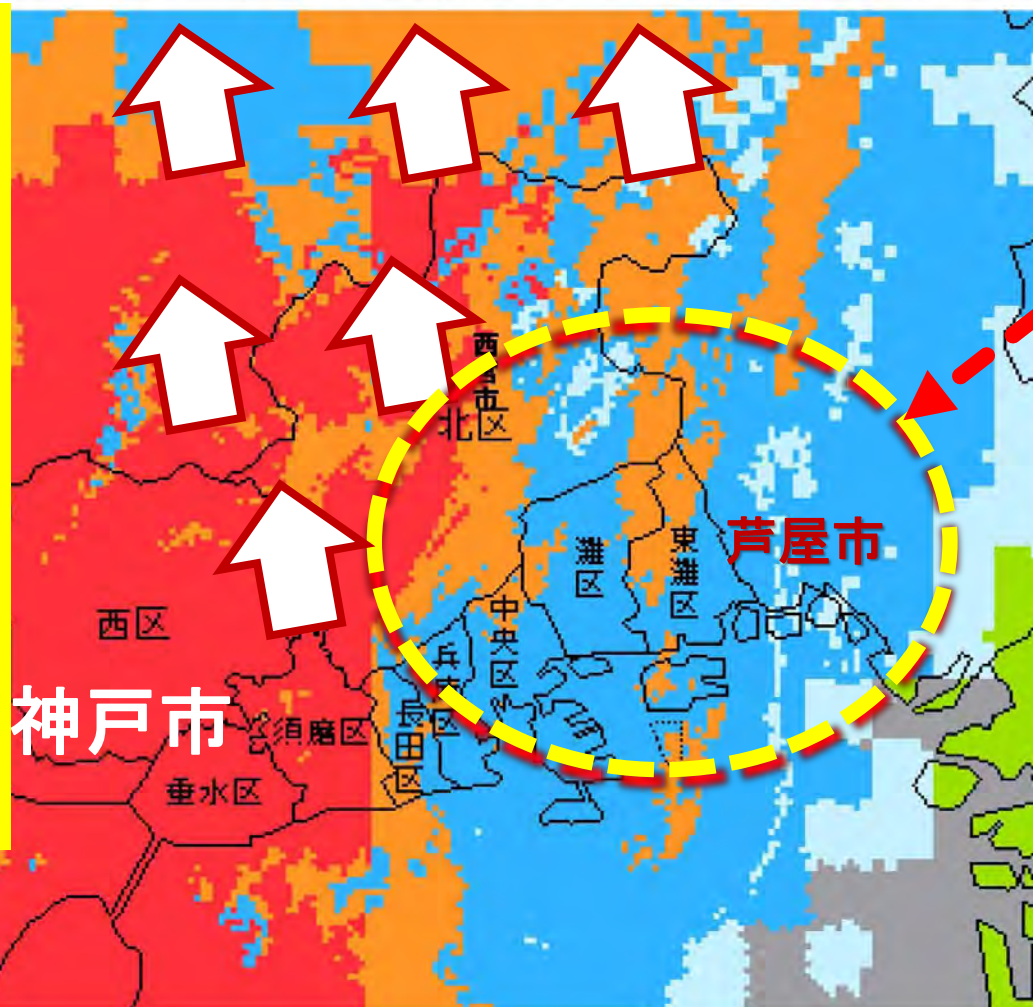
<http://hyogo.bosai.info.jp/>

行政の防災ネットも活用しよう！

雨雲の動きを知る。 (平成23年8月、台風12号のレーダー画像)

神戸市降雨情報システム (レーダーで降雨をより早く、正確に把握できます。)

いつもは、西から東に動く雨雲が、台風12号の渦で激しい雨のエリアが南から北に移動しました。



この時、震災被災地の神戸や芦屋での洪水や土砂災害の被害は免れました。

凡 例

- 弱い雨
- 普通の雨
- 強い雨
- 激しい雨

台風12号は四国から岡山県に上陸し、北上中。台風の東側の神戸の雨雲です。激しい雨の雲は白色矢印のように北に動きました。

←「ポイント-1」・最初に出される「避難準備情報」で避難の準備をする。
次の「避難勧告」で避難、もっと危険が迫る「避難指示」の時では、もう間に合わないかもしれません。



お

お

遅れた避難は 危険です

豪雨や洪水のとき、今、避難場所に行くのは安全かどうか確かめましょう。

途中の道や橋は、まだ、通れますか？

火事の時も、素早い避難が命を救います。

ポイントは、？

避難勧告で、早めに避難する。

←「ポイント-2」

・最初に避難するのは少しの勇気が要ります。

勇気を出して避難しましょう。無事に避難できたら、「何もなく良かった」と喜べます。

雨の降り方と強さ

1時間に30ミリ以上の「激しい雨」は、「バケツをひっくり返したような雨」で、「道路が川のようになり」、「ワイパーもきかなくなり」、車での避難も大変難しくなります。

(気象庁HPより引用)

やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
1時間に10～20mm	1時間に20～30mm	1時間に30～50mm	1時間に50～80mm	1時間に80mm以上
ザーザーと降り、地面一面に水たまりが出来る程度の雨	どしゃ降り、傘をさしていてもぬれてしまう程度の雨	バケツをひっくり返したような雨	滝のように降り、傘が全く役に立たなく、先が見えない程度の雨	息苦しくなるような圧迫感があるような雨
長く続くときは、注意が必要	側溝や下水、小さな川があふれ、小規模の崖崩れが始まります。	道路が川のようになり、山崩れや崖崩れが発生しやすくなります。	マンホールから水が噴出したり、土石流などの災害が発生する可能性が高くなります。	雨による大規模な災害が発生する恐れが強く、厳重な警戒が必要です。
				
地面一面に水溜りができる。 		道路が川のようになる。 	水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる。 	

←「ポイント-3」・「避難場所とルートの確認」。

災害によって避難場所が変わります。地震や津波の時と違い、大雨や土砂災害ならどこに避難するのが安全ですか？



ルートを^{かくにん}確認 ^{ひなん}避難の^{けいろ}経路

避難場所とそこに行くルートを確認しておきましょう。

津波のときや土砂崩れなど災害によって避難場所が変わることがあります。

ご注意ください。

←「ポイント-4」

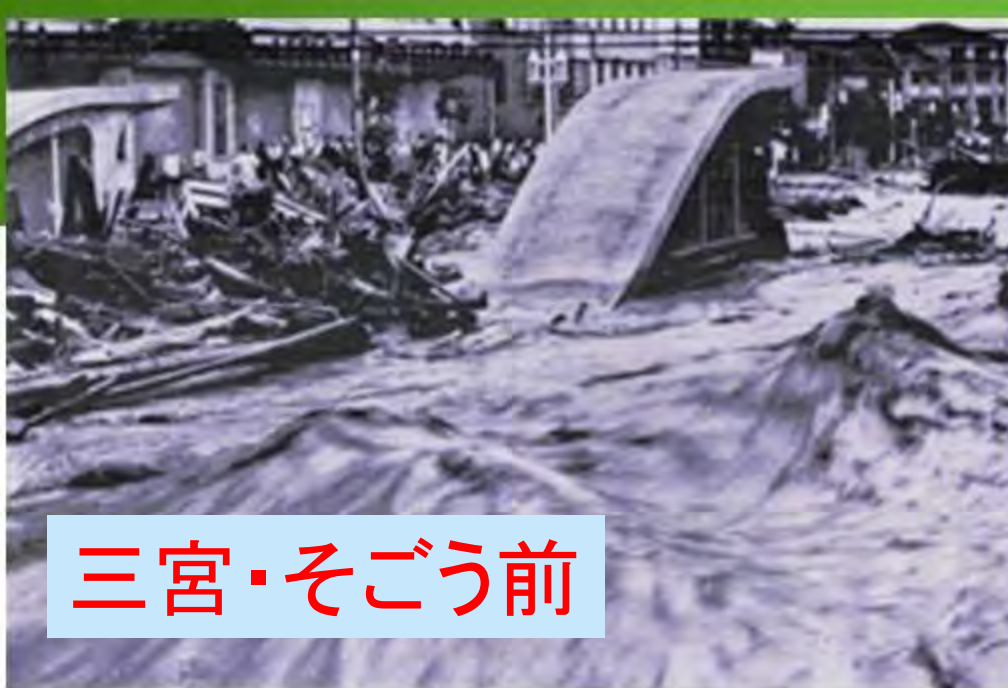
大雨は、気温が下がる真夜中から明け方に降ることが多いので、夜中に避難するのは難しくなります。

過去の災害から学ぶ。



芦屋川・開森橋横にある記念碑。
1938(昭和13)年7月の阪神大水害、
芦屋川ではここから水や土砂があふ
れ出しました。

**六甲山の花崗岩は風化しやすく、30年ほどでもろく崩れるため、
大雨による土砂災害の危険が非常に高まっています。**



三宮・そごう前



東灘区のJRの線路

灘区在市電



昭和13年阪神大水害
の被害状況。

左上; 三宮
右上; 東灘区のJR。
左; 灘区在市電。

(六甲砂防の写真を引用)



ごうう とき こうずい・どしゃきいがい
豪雨の時は 洪水・土砂災害

1時間に30ミリ以上の激しい雨が続くと
洪水や土砂崩れの危険が高まります。
早めに安全なところに避難しましょう。
避難するときは、川の近くや低い道路
など危険なところは避けましょう。

←「ポイント-5」

- ① 大雨の時は、**洪水**に注意しましょう。
- ② 大雨が長く続いた（長雨）後に、**土砂崩れ**の危険がいっそう高まります。
- ③ **洪水や土砂災害の時**は、家の1階より**2階**が安全、さらに、近くの頑丈な建物の**3階以上**はもっと安全です。・・・**防災力を高めて「早めに避難」**しましょう。

豪雨災害に備えよう
「防災力」を高めるために
防災かるたの「ぬり絵」で学ぼう！

2017（平成29）年

神戸・芦屋発

一部の写真はYahoo JAPANから引用しています。



阪神淡路22年－1.17は忘れない－
「防災」と災いを減らす「減災」の正しい知識を
私たちはやさしい防災・減災カルタで
『伝える』・『備える』・『活かす』

防災アドバイザーによる無料の出前トークを受け付けています。

NPO法人 兵庫県暮らしにやさしい防災・減災
ご質問・ご意見の宛て先 bou31gen31@ark.zaq.jp

<http://bou31gen31.org/wp/>

電話 090-5962-3638